

第 6 学年

総合的な学習の時間

世界に向けて羽ばたこう（単元計画／全35時間）

平成 28 年11月30 日（水） 第5校時

杉並区立西田小学校 第6学年3組 29 名

授業者／

単元目標

戦争や平和活動について知った上で、未来が平和であるために、今何ができ今後何をしていくべきか考え、今後の人生に生かそうとする。

評価規準（教科等）

- 日中戦争，太平洋戦争，そのころの国民生活等について調べたことを比較したり関連づけたり総合したりして，それらにかかわる代表的な文化遺産の意味を考え，適切に表現している。〔社会〕
- 「未来がよりよくあるために」どのようなことをすればいいのか，友達の見解も聞いて考え，自分の考えを書こうとしている。〔国語〕

児童の実態

本学級の児童はよく考えて行動に移すことのできる児童が多い。一方で自分の意見に自信をもてず、多数の意見や説得力のある意見に流されてしまう様子も見られる。

そこで本単元では、将来世界が平和であるために、児童一人一人が平和に関する自分の思いをもち、今できること、これからしていきたいことについて考えさせていく。そして学習の最後に、一人一人が自信をもって自分の思いや考えを語るができるよう指導していく。

単元観

本単元は、主に社会「長く続いた戦争」と国語「未来がよりよくあるために」とを関連させた学習である。前半では平和活動への参加をきっかけに過去・現在における戦争について調べ、「平和」への考えを深めることができた。後半では、戦争の歴史を知った上で、今、そしてこれからの自分は何ができるか、何をすることが必要があるのかを考えるを通して、今後の人生に生かそうとしている態度を養うことができると考えた。

今、さまざまな課題を抱える中で、持続可能な社会づくりについて考えながら指導していくことが大切である。第6学年は「平和」をテーマとして総合的な学習の時間を計画した。過去や現在の戦争や平和につながる活動について知った上で、今後世界の人と協力して平和な社会をつくっていくことについて考えさせていく。そのために自分は何ができるか何をすることが必要があるのかを考え、今後に生かそうとする力を高めることに焦点を当てた。自ら課題

意識をもって「戦争」や「平和」について調べ学習を進め、児童同士で意見交流を重ねながら「多面的・総合的に考える力」を育てていきたいと考える。

評価規準（ESD）

学習過程	問題解決的な学習で育てたい力 （ESDで育てたい力）	重視する能力と態度 【①ステップ1 ②ステップ2】
学びに 火を つける ▼	進んで参加する態度	①服を送る国々の難民問題や紛争問題について知り、服の力プロジェクトに向けて、計画を立て取り組むことができる。
	批判的に考える力	②テレジン収容所でかかれた子供の絵から、絵に秘められた過去や思いについていろいろな視点から考えることができる。
調べる ▼	他者と協力する態度	①友達と協力しながら、よりよい「服の力プロジェクト」になるように話し合うことができる。
	多面的・総合的に考える力	②今までの学習を振り返り、今自分たちができることや今後すべきことについて考えを深めることができる。
まとめる ▼	多面的・総合的に考える力	①服の力プロジェクトに取り組んだ振り返りをし、友達と話し合いながら活動の意義について考えることができる。
	多面的・総合的に考える力	②自分たちができることや今後すべきことについて実践し、振り返りを行う。
伝え合う	未来像を予想して計画を立てる力	①自分たちができることを実践した上で、平和について考えたことを伝え合うことができる。
	進んで参加する態度	②他学年や来校者に向け、学んだことや考えたことが伝わるように平和スピーチを行うことができる。

本時の授業デザイン

本時の目標

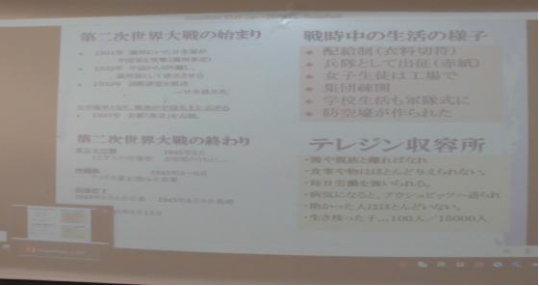
今までの学習を振り返り、話し合いを通して未来が平和であるために大切だと思うことについて考えを深める。

評価

・未来の平和に対して課題意識をもち、調べたことや考えたことを話し合うことを通して、考えを関連づけたり深めたりし、他の意見を踏まえて付箋やカードに自分の考えを書いている。

板書計画 / 留意点

① 戦争に関することについて



ア

①未来が平和であるために今からできることや心がけられることについて考えよう。

②理由や詳細

指導上の留意点

ア 個人の考えをまとめるカードを使用する。
個々の考えが振り返られるよう、既習事項を踏まえて自分の考えを記入させる。

イ 今までの既習事項を掲示して、振り返らせる。
今まで学んだことを踏まえて意見を伝え、また、を比較しやすくするとともに、よりよい考えを考えやすくさせる。

授業を見る視点

未来を予想して計画を立てる力
ひとり一人が、「平和」への課題意識をもち、今後大切にすることや、できることについて話し合いに参加することができる。

多面的・総合的に考える力
戦争や平和活動に関することや、資料について学んだこと、友達と話し合ったことなどを関連付けて自分の言葉でまとめることができる。

学習の流れ

前時までの学習を振り返り、本時の学習の流れをつかむ。

T: 今までのようなことを学習してきましたか。

未来が平和であるために、自分たちができることを考えよう。

①
導入

未来が平和であるためにどんなことを調べたり考えたりしたかを話し合う。

◇考えたことや調べたことを情報交換させ、相互の意見を関連づけて考えを深めさせる。

T: 未来が平和であるために、私たちができることはどんなことだと思いますか。考えてきたことを伝え合いましょう。

C1: 未来が平和であるためには「差別をなくす」ことだと思います。

C2: どんなことからそう思ったのですか？／…もう少し詳しく教えて。

C3: 私も似ていて、「皆と仲良くする」ことだと思いました。理由は…

C4: 他に似ている意見がある人はいますか？

②
展開

個々が大切にしていきたい「今からできること」についてカードに記入する。

◇未来が平和であるために一人一人が特に大切だと思うことをカードに書く。

T: 未来が平和であるために、自分自身が大切にしたいことは何ですか。

- ・特に大切にしたいこと。
- ・必要性を裏付ける過去や現在の事実。
- ・どのように平和につながるのか。

③
終末

今後の見通しをもつ。

T: 次回は皆さんが書いたことを大切にしていけるためにどうしたらよいか考えていきましょう。

第 6 学年

総合的な学習の時間

世界に向けて羽ばたこう (単元計画/全35時間)

平成 28 年 11 月 30 日 (水) 第 5 校時
杉並区立西田小学校 第 6 学年 3 組 29 名
授業者/ 白井 千晴

戦争と平和について知る

学習活動①ユニクロ主催「服の力プロジェクト」について知る。(2時間)

学習活動②着られなくなった服を集める計画を立てる。(2時間)

○道徳(国際理解): 難民問題など、世界で起きていることについて知り、現在行われている平和維持活動について知る。



留意点

- ・服の力プロジェクトの方々の話を聞き、活動の重要性を知るとともに、学習の進め方について見通しをもたせる。

学習活動③校内や近隣施設へ協力を呼び掛け、服を集める活動に取り組む。(7時間)

○社会(長く続いた戦争): 日本の戦争の歴史について知る。外国の様々な問題と今の日本を比べた上で、日本の戦争の歴史について学び、戦争について考えていく。

留意点

- ・世界が平和であるために協力する活動をする一方で、日本の戦争の歴史における外国との関わりについて知り、世界との関わりについて考えをもたせる。

学習活動④集めた服を届ける準備をし、服の力プロジェクトについて振り返りを行う。(3時間)

○国語(平和のとりでを築く): 日本の戦争の歴史から思ったり考えたりしたことを話し合う。

留意点

- ・服の力プロジェクトの活動を通して考えたり感じたりしたことを話し合うとともに、活動の意義について考えさせる。

学習活動⑤服の力プロジェクトが世界の平和につながる活動であることに気づき、世界が平和であるために自分たちができることについて考える。(2時間)



留意点

- ・自分たちの活動が平和活動の一環であることに気付かせ、自分たちには他にはどのようなことができるか考えさせる。

学びに火をつける

調べる

まとめる

伝え合う

未来が平和であるために考える

学習活動⑥テレジン収容所で書かれた子供の絵と出合い、絵に秘められた過去や思いについて関心を高める。(3時間) 学習活動⑦野村さんの講義を聞き、野村さんの活動への思いについて話し合う。(4時間)



留意点

- ・野村さんの活動が世界の平和につながる活動であることに気付かせ、次時につなげる。

学習活動⑧今までの学習を振り返って自分の課題として捉え、平和につながる活動にはどのようなものがあるか調べたり考えたりする。(6時間) **本時**



留意点

- ・服の力プロジェクトや野村さんのお話を振り返り、今自分たちができることや今後すべきことについて考えを深めさせる。

学習活動⑨未来が平和であるために、今できること実践し、振り返りを行う。(3時間)

○国語(未来がよりよくあるために): 「戦争」「平和」について意見を聞き合い、未来が平和であるために自分たちができることについて意見文を書く。

留意点

- ・今自分たちができることについて計画を立て、実践する。今までの学習を振り返り、未来がよりよくなるために自分の思いをまとめさせる。

学習活動⑩「西田小発 平和宣言 2016」を行う。(3時間)
来校者へ発表… 12 / 10
他学年へ発表… 2 / 10

留意点

- ・今までの学習を振り返って、今できることやこれから取り組みたいことについて個々に具体的な考えをもたせる。

教科領域	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
国語			私と本	ようこそ私たちのまちへ			意見を聞き合って考えを深め 意見文を書こう		伝統文化を 楽しもう	今、私は、ぼくは			
算数				速さ							算数のまとめ		
理科	わたしたちの 生活と環境		生物と環境									生物と環境	
社会	縄文のむらから 古墳のくにへ					明治の国づくり を進めた人々	長く続いた戦 争と人々のく	新しい日本、 平和な日本へ	日本とつながり の深い国々		世界の未来と 日本の役割		
総合	伊豆の自然と歴史を知ろう					身近なプロフェッショナル							
世界に向けて羽ばたこう													
外国語	自己紹介							行ってみた い国はどこ	世界の物		卒業スピーチ		
特活				西田フェスティバル									
道徳				国際理解・ 国際親善			伝統と文化、国や 郷土を愛する						
音楽	日本と世界の音 楽に親しもう												
図工								世界文化遺産 を知ろう	12 年後の				
体育			表現	オリンピック・パラリンピック教育									
家庭										工夫しよう楽しい生活			

